

平成29年度 静岡県立大学公開講座 受講者募集

西部会場

(浜松市地域情報センター)

【会場】浜松市地域情報センター
ホール (浜松市中区中央1-12-7)

【時間】各日①13:00-15:00
②15:00-17:00

【募集人員】120人

【受講対象】15歳以上の県民 【費用】無料

【申込方法】8月21日(月)締切(必着)

申込み多数の場合先着順。募集人員に達しない場合、募集を延長する場合があります。(本学ホームページで御確認ください。)
ハガキ、FAX、Eメール又はホームページ上からの、いずれかの方法で、次の事項を記入の上、下記あてにお申込みください。

①「県立大学公開講座 西部会場希望」
②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④年齢
⑤性別⑥電話番号⑦講座を知ったきっかけ

【申込み先・問合せ先】

〒422-8526 静岡県駿河区谷田52-1
静岡県立大学 広報・企画室 公開講座担当
☎054(264)5106
FAX.054(264)5099
Eメール
kouza2017@u-shizuoka-ken.ac.jp
ホームページ
http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/

「こころと体の健康について改めて考える ～『ライフサイクル』からみた健康～」 4回連続講座

9/9 (土) 虐待を受けた子どもたちを考える 講義
①13:00-15:00



子どもへの虐待は後を絶たず、公的機関への相談件数は伸び続けています。虐待が発見されて一次保護を受けた子どもがその先、どんな問題を抱え、どんな支援が必要なのか…児童相談所での経験も踏まえてお話しします。

9/16 (土) 糖尿病の生化学的解説 (成人期・中年期) 講義
①13:00-15:00



今や国民病と言われる糖尿病、中高年は要注意です。今回は看護学部1年生の糖尿病についての生化学講義をご紹介します。病気の基本を理解してご自身やご家族の健康について考える一助としていただけたら幸いです。

9/9 (土) こころの健康維持のために (思春期・青年期の特徴と問題から) 講義
②15:00-17:00



現代の若者には、対人関係を苦手とする傾向があります。対人関係でのストレスを高めることが、うつや自殺等の問題へ発展する可能性もあるため、それを防ぐためにどうすればよいのか、ご一緒に考えていきたいと思います。

9/16 (土) 人生を振り返る 講義
②15:00-17:00



回想法は精神的な安定をもたらします。ライフサイクルからみた精神的な発達課題を学び、これまでの出来事や思い出を振り返りながら「自分史」を作成し、これからの人生の過ごし方や意義について考えます。

県立大学 草薙キャンパス会場

【会場】薬学部棟1階6128講義室 (静岡市駿河区谷田52-1)

【時間】①10:00-12:00
②13:00-15:00
③15:00-17:00

【募集人員】120人

【受講対象】15歳以上の県民 【費用】無料

【申込方法】9月22日(金)締切(必着)

申込み多数の場合先着順。募集人員に達しない場合、募集を延長する場合があります。(本学ホームページで御確認ください。)
ハガキ、FAX、Eメール又はホームページ上からの、いずれかの方法で、次の事項を記入の上、下記あてにお申込みください。

①「県立大学公開講座 県大会場希望」
②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④年齢
⑤性別⑥電話番号⑦講座を知ったきっかけ

【申込み先・問合せ先】

〒422-8526 静岡県駿河区谷田52-1
静岡県立大学 広報・企画室 公開講座担当
☎054(264)5106
FAX.054(264)5099
Eメール
kouza2017@u-shizuoka-ken.ac.jp
ホームページ
http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/

「社会と組織」

10/7 (土) みんなで決めたことは正しいか? 一意思決定の社会心理学 講義
②13:00-15:00



何かを決める時、家庭から政治まで、社会の至る所で話し合いが行われます。話し合いをすることで、みんなの意見を集め、最適な決定をすることはできるのでしょうか。話し合いの時に見られる現象を紹介し、考える機会になればと思います。

10/14 (土) 不適切会計or不正会計? 東芝の事例から見る企業の利益マネジメントの現実 講義
①10:00-12:00



東芝に関する問題が世間を賑わしていますが、東芝の事例は単なる不祥事と取られてよいのでしょうか?実は、東芝の事例からは企業が陥りやすい罠(失敗)が読み取れます。この講座ではそのことを解き明かしていきたいと思っています。

※昼食は各自ご用意ください。なお、学食もご利用できます。(ははたき棟地下1階11:00~15:00 オーダーストップ14:30)

4回連続講座

10/7 (土) 人事を科学する: 上司は重要か? 講義
③15:00-17:00



中間管理職である上司は部下の業績や生産性にどれだけの影響を及ぼすのか、生産性を高める上司とはどのような人なのか、これまであまり明らかにされてこなかった上司の重要性をある企業のデータをもとに考えます。

10/14 (土) 仏作って魂入れず: CSR(企業の社会的責任)欠如がもたらす危機と破局 講義
②13:00-15:00



収益を追いかけるあまり、社会責任をおざなりにする組織が多く見受けられます。しかしその行為は築き上げてきた評判を一瞬にして崩し、その代償は取り返しのつかないものとなる危険性を秘めています。また、成熟した経済では倫理的行動は収益にも貢献します。これからは社会的責任に対する評判を高め成長する方法がとられるでしょう。

小鹿キャンパス・短期大学部会場

【会場】短期大学部 教育棟 (静岡市駿河区小鹿2-2-1)

【時間】各回13:00~14:30

【募集人員】各回60人

【受講対象】15歳以上の県民 【費用】無料

【申込方法】9月22日(金)締切(必着)

申込み多数の場合先着順。募集人員に達しない場合、募集を延長する場合があります。(県大短大ホームページで御確認ください。)
ハガキ、FAX、Eメール、いずれかの方法で、次の事項を記入の上、下記あてにお申込みください。

①「県立大学公開講座 短大会場希望」
②希望日明記(複数日希望可)③郵便番号・住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥性別⑦電話番号⑧講座を知ったきっかけ

【申込み先・問合せ先】

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿2丁目2-1
静岡県立大学短期大学部 公開講座担当
☎054(202)2610
FAX.054(202)2612
Eメール
sizstu3@u-shizuoka-ken.ac.jp

「災害に備える」

10/14 (土) 「減災」から「防災社会」へ 講義



「減災」で良しとすると対策はこの程度でいいという甘えの構造が出てくる。「減災」で良しとせず、被害「ゼロ」を目指す原点の「防災」を目指すべきであり、様々な災害事例から「防災社会」構築への方向性を探る。

10/28 (土) 住民支え合いによる災害時の要援護者支援 講義



地域での災害時の要援護者支援について、どこから手を付け、どう進めたいのかかわらないという声をよく聞きます。この講座では、要援護者の避難行動や避難所生活の問題に焦点を当て、地域で求められる具体的な支援方法を学びます。

13:00~14:30 各回募集

10/21 (土) 避難時の健康維持 講義



避難時には、エコノミクス症候群をはじめとした様々な健康問題が生じます。また、普段とは異なる生活環境になることで強いストレスを感じます。このような環境で健康を維持するためにできることを考えてみましょう。

11/4 (土) どうする?災害時の介護 ~福祉を支える支援体制の「強」と「弱」~ 講義



近年、災害時の介護をとりまく支援体制は劇的な変化をみせています。「災害時要援護者の避難支援」「福祉避難所の確保と運営」「災害派遣福祉チームの誕生」。本講座では近年しくみ化されたこれらの制度を紹介し、災害時の介護について考えます。

中部会場 (アイセル21)

【静岡市葵生涯学習センター共催】

【会場】アイセル21 静岡市葵生涯学習センター・女性会館複合施設1階ホール (静岡市葵区東草深町3-18)

【時間】各回14:00~16:00

【募集人員】120人

【受講対象】15歳以上の県民 【費用】無料

【申込方法】10月23日(月)締切(必着)

申込み多数の場合先着順。募集人員に達しない場合、募集を延長する場合があります。(本学ホームページで御確認ください。)
ハガキ、FAX、Eメール又はホームページ上からの、いずれかの方法で、次の事項を記入の上、下記あてにお申込みください。

①「県立大学公開講座 中部会場希望」
②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④年齢
⑤性別⑥電話番号⑦講座を知ったきっかけ

【申込み先・問合せ先】

〒422-8526 静岡県駿河区谷田52-1
静岡県立大学 広報・企画室 公開講座担当
☎054(264)5106
FAX.054(264)5099
Eメール
kouza2017@u-shizuoka-ken.ac.jp
ホームページ
http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/

「食品の機能から健康を考える」

14:00~16:00 4回連続講座

11/4 (土) 緑茶の効能: インフルエンザ予防を中心に 講義



緑茶は健康に良いと言われますが、最近、インフルエンザの予防にも注目が集まっています。本講座では、私の研究室が世界に先駆けて明らかにした成果を交えながら、インフルエンザ予防を中心とした緑茶の効能についてお話ししていきます。

11/18 (土) 緑茶・みかんによる脳の老化予防 講義



高齢社会となり、認知症は身近な問題となっています。脳の老化を予防することは、認知症対策として重要です。本講座では、緑茶やみかんの摂取が脳の老化を予防している可能性について紹介したいと思います。

11/11 (土) 食品と薬 ~正しい摂り方・飲み合わせ~ 講義



世の中には健康に良いとされる食品がたくさんあり、摂られている方も多いと思います。本講座では、これら健康食品は本当に安全なのか、薬と一緒に飲んで良いのか、などを中心に、食品と薬の違いや正しい摂り方についてお話しします。

11/25 (土) 有機合成の力と技で食品有効成分の謎に挑む 講義



食品には、薬と同じような働きをする「化合物」が多く含まれています。私たちは、有機合成化学を駆使して、体内で「働く様子」を明らかにしています。本講座では静岡特産の「緑茶」のカテキンや「みかん」のフラボンの「紹介」をします。

平成29年度 静岡県立大学公開講座会場

西部会場

浜松市地域情報センター ホール

浜松市中区中央1-12-7

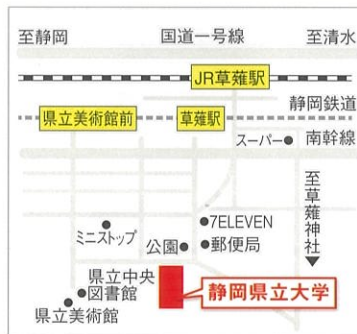


[アクセス]
JR浜松駅北口から
徒歩10分
遠鉄遠州病院駅から
徒歩3分

県立大学草薙キャンパス会場

薬学部棟1階6128講義室

静岡市駿河区谷田52-1



[アクセス]
JR草薙駅、静鉄草薙
駅・県立美術館前駅
から徒歩15分

中部会場

アイセル21 静岡市葵生涯学習センター・
女性会館複合施設1階ホール

静岡市葵区東草深町3-18

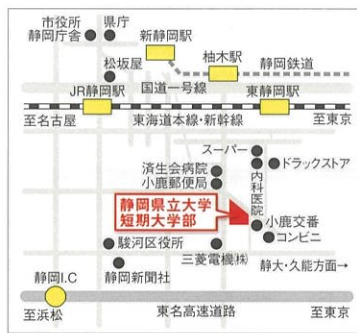


[アクセス]
JR静岡駅北口10番
乗り場から、しずて
つバス県立病院高
松線または駿府浪
漫バスに乗車「アイ
セル21」下車

小鹿キャンパス・短期大学部会場

短期大学部 教育棟

静岡市駿河区小鹿2-2-1



[アクセス]
JR静岡駅北口8B番
乗り場からしずてつバ
ス美和大谷線(東大
谷行き、静岡大学行
き、ふじのくに地球環
境史ミュージアム行
き)に乗車「小鹿局
前」下車、徒歩3分

- [駐車場]**
- 西部会場は、隣接の駐車場(有料)の利用が可能です。
 - 県大会場、小鹿キャンパス・短期大学部会場へは、公共交通機関をご利用ください。
 - 中部会場は、葵生涯学習センター駐車場の利用が可能です。

いずれの会場もスペースに限りがありますので、なるべく公共交通機関を御利用ください。

[注意事項]

- 会場毎に、受講回数・申込方法・申込先・受付期間等が異なりますので、注意してください。
- お一人で複数の会場を希望される場合は、希望会場ごとにお申込みください。
- 受講者には各会場の初回講座の1週間前までに受講票をお送りします。募集人員に達した場合は、その旨ご連絡します。
- 開催当日の天候(暴風警報または気象に関するすべての特別警報)、交通機関の不通、講師の病気、その他やむを得ない事情により、講座を中止又は延期する場合があります。
- お申し込み頂いた個人情報は、適切な方法で管理し、今回の公開講座に使用する他、今後の公開講座及びその他の本学主催の一般県民向け講座の御案内に使用する場合があります。

平成29年度 静岡県立大学公開講座

西部会場

「こころと体の健康について改めて考える
～『ライフサイクル』からみた健康～」

9/9 (土) 9/9 (土) 9/16 (土) 9/16 (土)

4回連続

県立大学 草薙キャンパス会場

「社会と組織」

10/7 (土) 10/7 (土) 10/14 (土) 10/14 (土)

4回連続

中部会場 「静岡市葵生涯学習センター共催」

「食品の機能から健康を考える」

11/4 (土) 11/11 (土) 11/18 (土) 11/25 (土)

4回連続

小鹿キャンパス・短期大学部会場

「災害に備える」

10/14 (土) 10/21 (土) 10/28 (土) 11/4 (土)

各回募集

受講者募集

開講時期

平成29年 9月・10月・11月